

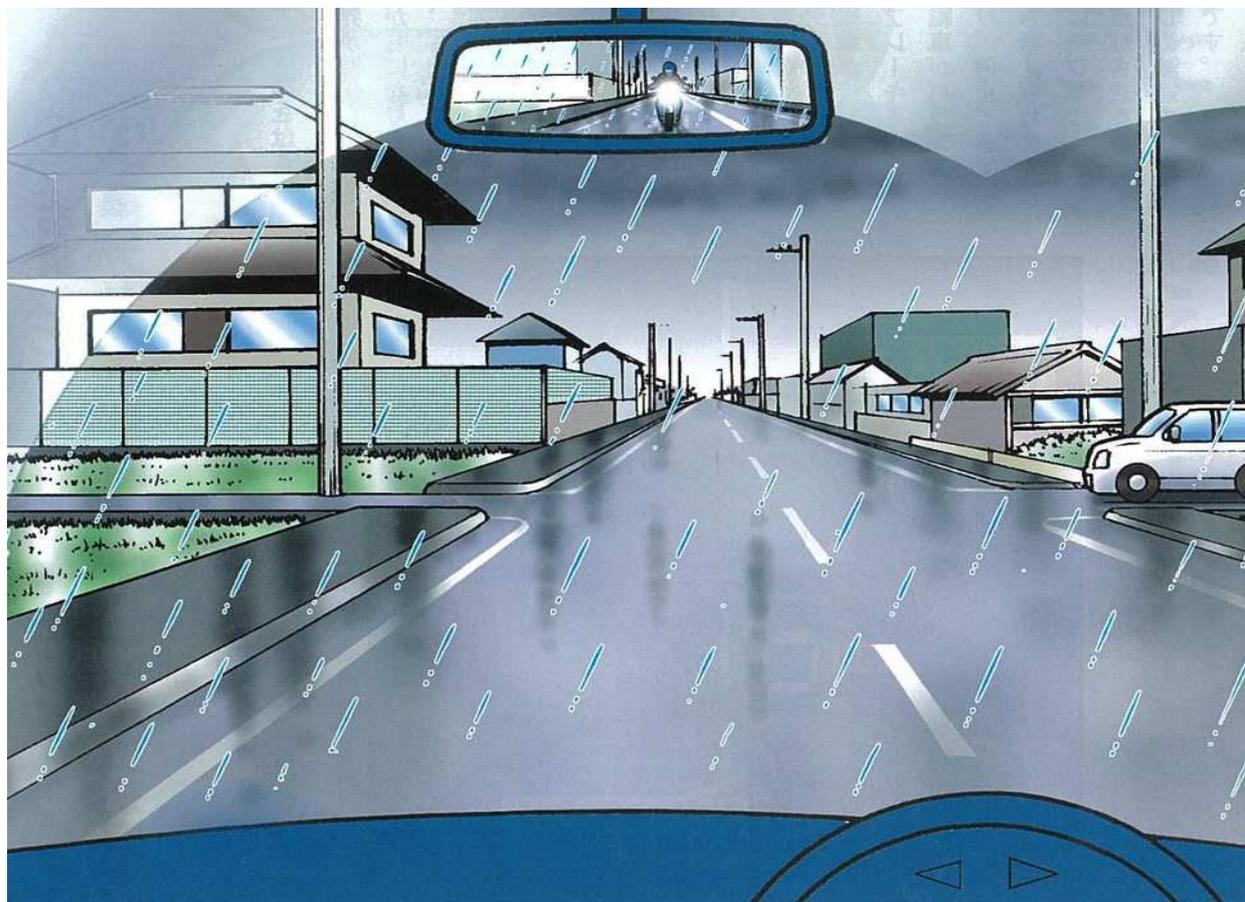
今月のKYT（危険予知トレーニング）

雨の中、片側1車線の道路を走行中、信号のない交差点に差し掛かりました。右側には右折で合流しようとしている車があります。また、自車の後方からは二輪車が接近しています。自車はこのまま進行したいのですが……。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q どんな危険が潜んでいますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。

氏名

1

2

3

知 予 険 予 知
危 険 予 知
ポ イ ント

右折してくる車に注意をばらう

雨の日は、視界が悪化し、周囲の危険を見落しがちになります。

この場面では、右折車を見落した場合、慌ててブレーキを踏んでも間に合わず、衝突する危険があります。

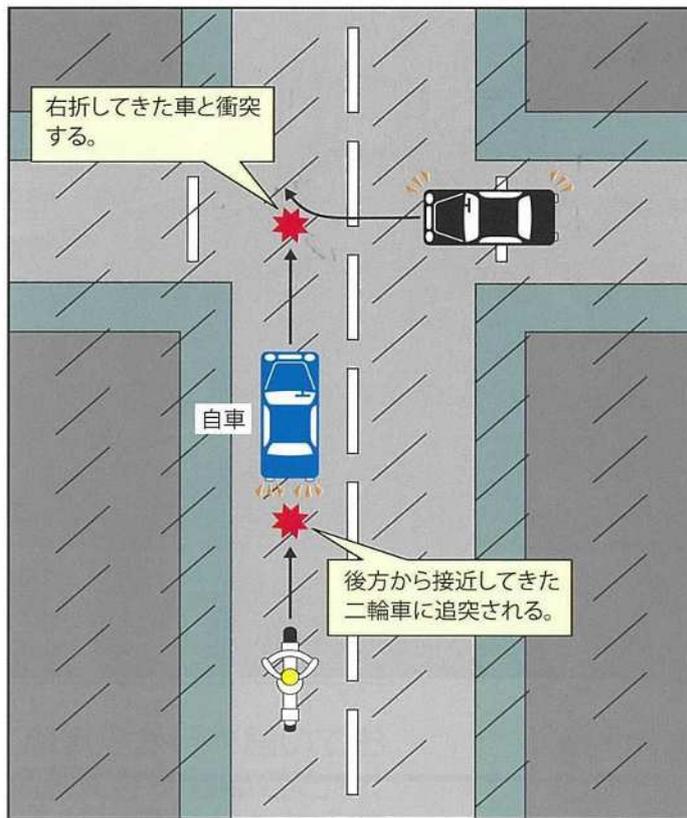
右折してくる車を見落さないように、通常よりもスピードを落として走行しましょう。

後続車に対して減速の合図を送る

後方からは二輪車が接近しています。自車が急ブレーキをかけた場合、慌てた二輪車がバランスを崩して転倒したり、停止できずに追突される危険も考えられます。

減速する際には、ブレーキランプを事前に軽く点灯させるなど、後続車にあらかじめ減速する意志を伝えると安全です。

- ① 右折してきた車と衝突する。
- ② 後方から接近してきた二輪車に追突される。



雨の日は、いつも以上に慎重な運転を！

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。